

報道関係各位

2011年7月29日

**東日本大震災被災地域  
要請を受けました全ての応急仮設住宅が竣工**

大東建託株式会社では、このたび、東日本大震災の被災地域において建設を進めていた応急仮設住宅につきまして、全 475 戸が完成し、引き渡しが完了しましたのでお知らせいたします。



岩手県宮古市の仮設住宅



宮城県気仙沼市の仮設住宅



福島県会津若松市の仮設住宅

〔竣工時撮影〕

記

**1. 応急仮設住宅供給の経緯**

政府からの要請により、社団法人日本ツーバイフォー建築協会を通じて応急仮設住宅建設の依頼を受けました。当社では最大 600 戸を要請されていましたが、用地確保の関係により、最終的には 3 県 475 戸の建設となり、平成 23 年 4 月 20 日より、順次着工を開始しました。

**2. 当社の応急仮設住宅の特徴**

当社の応急仮設住宅は、耐震性・断熱性に優れた 2×4 工法で建設しています。2×4 工法の基本性能に加え、当社の賃貸住宅と同じ断熱性に優れた資材（ペアガラスサッシ等）を採用することにより、入居者のみなさまが夏や冬でも過ごしやすい快適な住空間としています。

**3. 供給地域**

- 岩手県 228 戸（大船渡市：92 戸、宮古市：46 戸、陸前高田市：40 戸、下閉伊郡山田町：50 戸）
- 宮城県 141 戸（気仙沼市：141 戸）
- 福島県 106 戸（会津若松市：83 戸、相馬郡新地町：23 戸）

以上

〈この件に関するお問い合わせ〉  
大東建託株式会社・経営企画室  
TEL (03)6718-9068